

令和3年度使用中学校用教科用図書

採択理由書

令和2年7月16日

都城市教育委員会

令和3年度使用中学校用教科用図書について

令和3年度使用中学校用教科用図書については、令和2年6月1日付宮崎県教科用図書選定審議会発「令和2年度 答申」により、次のように通知されている。

(1) 採択について

(本年度の採択)

ア 小学校用の教科用図書については、本年度採択替えを行わない年であることから、令和元年度に採択したものと同一教科用図書を採択すること。

中学校用の教科用図書については、以下の(2)から(4)の内容に留意して、適切に採択を行うこと。

(2) 採択の基準について

ア 教育基本法、学校教育法に基づき公示された中学校学習指導要領に示されている各教科の目標を十分達成できるものであり、生徒の発達の段階に応じた指導を行うために、系統的に編集されているものであること。

イ 教材の内容等が充実しており、個に応じた指導に対応できるなど指導の充実につながるものであること。

ウ 指導者及び生徒にとって、使用上の利便性があるとともに、生徒にとって分かりやすいものであること。

エ 地域の願いや思い、生徒の実態等を考慮すること。

(3) 研究資料の作成について

研究資料の作成については、以下の内容に留意すること。

ア 研究資料は、種目ごとに作成すること。

イ 種目は次の16種目とすること。

国語、書写、社会（地理的分野）、社会（歴史的分野）、社会（公民的分野）、地図、数学、理科、音楽（一般）、音楽（器楽）、美術、保健体育、技術・家庭（技術分野）、技術・家庭（家庭分野）、外国語（英語）、道徳

ウ 研究資料は、中学校用教科書目録に登載され、かつ見本本として送付された全ての教科用図書について作成すること。

エ 教科用図書の調査研究を行うに当たっては、明確な観点を定めて行うこと。

オ 調査研究の観点としては、教科等の目標の達成及び単元（題材）や教材の構成・配列等、内容や指導の充実、利便性の向上等の角度からこれを定めること。

カ 調査研究の資料は、観点ごとに特徴を簡潔に記述し、採択に当たっての参考となるものであること。

(4) 採択の方式について

- ア 採択地区内の各市町村教育委員会は、採択地区協議会を必ず設けること。
- イ 採択地区協議会には、教科用図書の研究のために「専門委員」を置くこと。
- ウ 「専門委員」は、県教育委員会が作成した研究資料等を活用して、各種目ごとに、採択の基準に基づき教科用図書の研究を行い、採択地区協議会に報告すること。
- エ 採択地区協議会は、県教育委員会の作成した研究資料等を参考にするほか、採択地区協議会に置いた専門委員の研究報告をもとに、種目ごとに1種を選定すること。
- その際、各教科用図書の特徴を踏まえるとともに、各地域の願いや思い、生徒の実態等を考慮するなど、最終的な選定理由を明確にした選定にすること。
- オ 採択地区内にある市町村教育委員会は、採択地区協議会において選定した教科用図書と同一の教科用図書を採択すること。

そこで、本地区では、北諸県採択地区協議会及び専門委員会を設け、県の示す「採択の基準」のア～ウに従うとともに、基準エについて本地区の課題を踏まえた基準を新たに1つ設定した上で、47名の専門委員に中学校用教科用図書の研究を行わせ、採択地区協議会において、調査研究報告を精査し、令和3年度使用中学校用教科用図書の選定を行った。

北諸県採択地区協議会の選定結果をもとに、都城市教育委員会にて協議し、採択を行った。

1 令和3年度使用中学校用教科用図書 都城市教育委員会 採択結果

No.	種 目	書 名	発 行 者	現 採 用 教科用図書
1	国 語	国 語 1 、 2 、 3	光 村 図 書 出 版	東 京 書 籍
2	書 写	新 しい 書 写 一・二・三年	東 京 書 籍	三 省 堂
3	社会(地理)	新 しい 社 会 地 理	東 京 書 籍	同 左
4	社会(歴史)	新 しい 社 会 歴 史	東 京 書 籍	同 左
5	社会(公民)	新 しい 社 会 公 民	東 京 書 籍	同 左
6	地 図	中 学 校 社 会 科 地 図	帝 国 書 院	同 左
7	数 学	未 来 へ ひ ろ が る 数 学 1、2、3	新 興 出 版 社 啓 林 館	同 左
8	理 科	未 来 へ ひ ろ が る サ イ エ ン ス 1、2、3	新 興 出 版 社 啓 林 館	同 左
9	音楽(一般)	中 学 音 楽 1、2・3 上 下 音 楽 の お くり も の	教 育 出 版	同 左
10	音楽(器楽)	中 学 器 楽 音 楽 の お くり も の	教 育 出 版	同 左
11	美 術	美 術 1 、 2 ・ 3	光 村 図 書 出 版	日 本 文 教 出 版
12	保健体育	新 しい 保 健 体 育	東 京 書 籍	学 研 教 育 み ら い
13	技 術	新 しい 技 術 ・ 家 庭 技 術 分 野 未 来 を 創 る Technology	東 京 書 籍	同 左
14	家 庭	新 しい 技 術 ・ 家 庭 家 庭 分 野 自 立 と 共 生 を 目 指 して	東 京 書 籍	同 左

15	英 語	N E W H O R I Z O N English Course 1、2、3	東 京 書 籍	開隆堂出版
16	道 徳	中学道徳 1、2、3 きみが いちばん ひかるとき	光村図書出版	同左

2 教科用図書 採択理由

(1) 中学校用教科用図書

次ページ以降に記載。

国 語

【 現 採 択 】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 三省堂
- 3 教育出版
- 4 光村図書出版

【令和2年度採択】

光村図書出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、教材を「本教材」「小教材」「コラム」「特設教材」で構成するなど、習得した「知識及び技能」を活用して「思考・判断・表現等」を繰り返すことができるような構成の工夫が見られる。
- 2 古典学習では、美しい韻律を味わえるようにQRコードで朗読音声を聞けるようにするなど、生きて働く「知識及び技能」を習得できるような工夫が見られる。
- 3 「学習の窓」で「学習で用いる言葉」を説明し、生徒が学習用語を使用語彙として蓄積できるようにするなど、生徒にとって分かりやすい工夫が見られる。

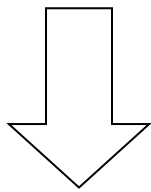
主 な 採 択 理 由

- 内容を正確に読み取る力を育成するために、単元ごとに見通しをもてる学習の流れが示されており、「学習の窓」で読みのポイントを図解入りで示し、巻末に一覧でまとめることにより、自分の学びを振り返りながら学習を進めることができる工夫が見られる。
- 本文に加えて関連本の紹介がされており、色使いや読みやすさ、QRコードの配置に工夫が見られる。

書 写

【 現 採 択 】

三省堂



【令和2年度採択】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 三省堂
- 3 教育出版
- 4 光村図書出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 単元の構成に関しては、学習の流れを「見つける」「確かめる」「生かす」などの段階に分け、学習を進めることで、学習のめあてに到達させるような工夫が見られる。
- 2 主体的・対話的で深い学びを展開させるために、身近な硬筆文字の比較から課題を発見させたり、話し合い活動を通して、振り返りをさせたりする工夫が見られる。
- 3 学習効果や使用上の利便性については、毛筆の学習内容を同じ位置に配置したり、利き手を配慮した書き込み欄を設けたりすることで、円滑に活動できる工夫が見られる。

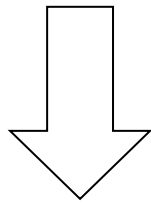
主 な 採 択 理 由

- 文字文化への関心をもたせるために、各学年に文字文化コラム「文字のいずみ」を位置付け、文字の歴史や用具・用材、手書き文字と活字、社会の中で使われる手書き文字など、我が国に息づく文字文化を幅広く取り上げたり、3年間を通して文字文化を継承・発展させたりする態度を養う工夫が見られる。
- 特に硬筆が整理されており、QRコードにおいては、説明付きの動画につながるなど工夫が見られる。

地 理

【 現 採 択 】

東京書籍



【令和2年度採択】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 教育出版
- 3 帝国書院
- 4 日本文教出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 地理的分野の目標を達成するために、編（章）の構成は、課題をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構造化されており、見開きで学習課題を設定し「地理にアクセス」などで追究し、最後に、学習内容の定着を図る「チェック&トライ」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。
- 2 生きて働く「知識及び技能」を習得するために必要な技能を学習する「スキル・アップ」や、学習内容を確認する「基礎・基本のまとめ」を設けるなどの工夫が見られ、未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために「思考ツール」を活用したり、キャラクターとの会話を通して「探究課題」を解決したりする工夫が見られる。
- 3 鮮やかで明るい色を使うなどの工夫が見られ、他分野や他教科との関連を示す「関連マーク」で学習内容の関連性・系統性を意識できるような工夫が見られる。

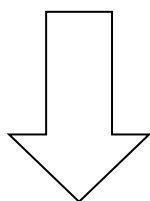
主 な 採 択 理 由

- 複数の資料や地図等から必要な情報を読み取る力を身に付けるために「資料を『集める』『読み取る』『スキル・アップ』『まとめる』のコーナー」を設けるなどの工夫が見られ、因果関係を説明し、記述できる力を身に付けるために、資料から読み取った地域の特色について、資料の読解力の育成を促す「資料から発見！」を設けるなどの工夫が見られる。
- 身近な宮崎市の事例が豊富に紹介されている。

歴史

【現採択】

東京書籍



【令和2年度採択】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 教育出版
- 3 帝国書院
- 4 山川出版社
- 5 日本文教出版
- 6 育鵬社

【採択教科用図書の特徴】

- 1 歴史的分野の目標を達成するために、章の構成は、単元を貫く課題をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構造化されており、見開きで学習課題が設定され、「歴史にアクセス」などで追究し、最後に、学習内容の定着を図る「チェック&トライ」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。
- 2 生きて働く「知識及び技能」を習得するために、学習したことを確認できる「基礎・基本のまとめ」、技能を身に付ける「スキル・アップ」などの工夫が見られ、未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために「思考ツール」を活用してまとめたり、コラム「もっと歴史」で思考を深めたりするなどの工夫が見られる。
- 3 QRコードを読み取り、デジタル資料を活用できたり、「チェック&トライ」で学習を振り返ったあとに、「探究のステップ」に取り組めたりするなどの工夫が見られる。

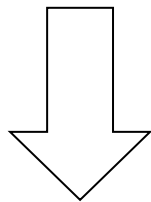
主な採択理由

- 事象間の因果関係について考察する力を身に付けるために、「見方・考え方」や「読み取る」で、情報を集め、読み取り、まとめる活動ができる工夫が見られる。また、各時代の大まかな特色を理解する力を身に付けるために、資料の読み取りで各時代の理解を深める特設ページ「資料から発見！」を設定する工夫が見られる。
- QRコードの数が多く充実している。

公 民

【 現 採 択 】

東京書籍



【令和2年度採択】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 教育出版
- 3 帝国書院
- 4 日本文教出版
- 5 自由社
- 6 育鵬社

【採択教科用図書の特徴】

- 1 公民的分野の目標を達成するために、章の構成は、課題をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構造化されており、見開きで学習課題が設定され、「みんなでチャレンジ」などで追究し、最後に、学習内容の定着を図る「チェック&トライ」に取り組めるような構成・配列の工夫が見られる。
- 2 生きて働く「知識及び技能」を習得するために、主権者として社会に参画する態度を養う「18歳へのステップ」を設けるなどの工夫が見られ、未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、章末で「マトリックス」や「トゥールミン図式」等を活用し、自分の考えをまとめるような工夫が見られる。
- 3 資料に番号を付けて、本文と関連付けるなどの工夫が見られ、他分野や他教科との関連を示す「関連マーク」が表示されるなどの工夫が見られる。

主 な 採 択 理 由

- 社会的事象を身近なものと考えするために、写真資料が多く用いられ、実生活と関連づけやすく、「みんなでチャレンジ」で、主体的に考え、自己との関わりを深められる工夫が見られる。また、社会的事象の因果関係を説明するために、「トライ」や「考える」、「読み取る」などを設け、社会的事象の原因と結果の関係性を把握できるような工夫が見られる。

地 図

【 現 採 択 】

帝国書院

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 帝国書院

【令和2年度採択】

帝国書院

【採択教科用図書の特徴】

- 1 社会科の目標を達成するために、巻頭では、地図帳の構成や方位、地図記号、縮尺、統計、さくいんの使い方など、地図帳の基本的な見方・使い方を示しており、地理的分野の学習にあわせて、世界は州別に、日本は地方ごとに構成されており、地域の特色が適切に理解できる資料も多数掲載されるなどの構成・配列の工夫が見られる。
- 2 生きて働く「知識及び技能」を習得するために、地形図の見方を身に付けたり、日本と世界の位置関係が比較できるなどの工夫が見られ、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、SDGsの観点に基づいた資料や縮尺が統一した資料図を掲載するなどの工夫が見られる。
- 3 手話による地名の表現を掲載するなどの工夫が見られ、地図帳の大判化により、地域全体を見やすくし特色を捉えやすくするような工夫が見られる。

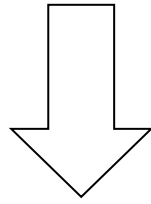
主 な 採 択 理 由

- 地図帳の適切な活用方法を理解する力を身に付けるために、地図帳の見開き1ページに問いを示した「地図活用」を設け、多くの情報から読み取る視点を与えるなどの工夫が見られ、各資料から事象間の因果関係を読み取る力を身に付けるために、「地域のことを知るための基礎となる『一般図』→地域の景色や地形の様子が読み取れる『鳥瞰図』→地域の特徴をつかめる『資料図』」の流れで資料が構成されるなどの工夫が見られる。
- サイズが大きいため、広範囲の地図を見ることが出来る。また、内容について詳細な説明なども書かれている。

数 学

【 現 採 択 】

新興出版社啓林館



【令和2年度採択】

新興出版社啓林館

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 大日本図書
- 3 学校図書
- 4 教育出版
- 5 新興出版社啓林館
- 6 数研出版
- 7 日本文教出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、章末問題「学びをたしかめよう」や個に応じて活用する「もっと練習しよう」等を設定し、学習内容の習熟・定着を図る工夫がされており、数学を学ぶ意義や有用性を実感できる題材である各節の導入「学習のとびら」を設定し、生徒が主体的に学習に取り組めようにするなどの構成・配列の工夫が見られる。
- 2 数学的な見方・考え方を働かせるために、適所に「？」を配置して、問題を広げたり深めたりする視点を示すことで、自ら問題を見出す力を養えるようにするなど、主体的・対話的で深い学びを展開することができるような工夫が見られる。
- 3 学習効果や使用上の利便性を図るため、「自分から学ぼう編」を設定し、必修の部分と自分の興味に応じて取り組んでよい部分を明確にするとともに、QRコードを掲載し、学習内容に関連した動画などを閲覧できるような工夫が見られる。

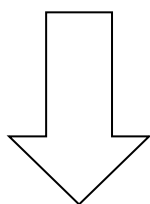
主 な 採 択 理 由

- 文章を適切に読み取るために、利用の節や項などで、身の回りの場面から課題を発見し、解決するまでの流れを4段階に分けている。特に「ステップ2」では、見通しを立てて課題を解決しようという段階を設定し、丁寧で分かりやすく説明する工夫が見られる。また、図、表、グラフなど数学的に表現できるようにするために、「説明しよう」、「話しあおう」、「まとめよう」では、自分の考えを整理し、まとめて伝えたり、他者と自分の考えを比較して考えたりする場面を設けるなどの工夫が見られる。
- 指導者にとって活用しやすいようにQRコードが配置されており、数も豊富である。

理 科

【 現 採 択 】

新興出版社啓林館



【令和2年度採択】

新興出版社啓林館

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 大日本図書
- 3 学校図書
- 4 教育出版
- 5 新興出版社啓林館

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、単元の導入では「学ぶ前にトライ！」で身のまわりの疑問について考えさせることで、単元の見通しをもたせるとともに、課題の把握から解決までの探究の流れの各段階が視覚的に分かるように示されており、生徒が探究を意識して取り組めるような構成・配列等の工夫が見られる。
- 2 未知への状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、各単元に「探Q実験・実習」を設け、それに対応する「探Qシート」を活用することで、主体的・対話的に観察、実験の計画を立てたり、結果を整理し、分析・解釈したりできるようにするなどの工夫が見られる。
- 3 大きな写真や図を配置したり、動画につながるQRコードを掲載したりして、生徒の学習内容への興味・関心や理解を高めるなどの工夫が見られる。

主 な 採 択 理 由

- 科学的に探究する力を身に付けるために、探究の流れが見やすく整理された「探Q実験・実習」を掲載し、単元末に実験とリンクした自分の考えを自由に書き込める「探Qシート」を設定している。また、「みんなで探Qクラブ」では、身に付けた探究の力を活用できる題材を設け、生徒が主体的に探究できる工夫が見られる。
- 日常と結びつく内容が豊富であり、デジタルコンテンツの数が多く、使いやすいように配置されている。

音楽 一般

【 現 採 択 】

教育出版

【送付見本本】

- 1 教育出版
- 2 教育芸術社

【令和2年度採択】

教育出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、全学年に、領域・分野ごとに構成された「学びのユニット」が示され、全ての教材に〔共通事項〕にある「音楽を形づくっている要素」を明記した学びのヒントや、学びを深めるための活動等が示されており、系統的で主体的な学びが展開できるような構成・配列の工夫が見られる。
- 2 主体的・対話的で深い学びの実現を図るために、「まなびリンク」「比べてみよう」「深めてみよう」が掲載され、学習の進め方について分かりやすく示されており、吹き出しに具体的な学習の進め方を載せたり、ワークシートを設けたりして、「知識及び技能」の習得や「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫が見られる。
- 3 学習効果や使用上の利便性を高めるために、「まなびリンク」としてQRコードがあり、範唱の音源や雅楽師などの範奏の視聴等ができるように工夫されている。

主 な 採 択 理 由

- 曲想にふさわしい表現をするために、音楽全体の構成を理解して学習できるように「主要教材」から「比べてみよう」「深めてみよう」へと展開し、協働的に学ぶことができる工夫が見られる。鑑賞して知覚・感受したことを自分なりに表現するために、見方や考え方、感じ取った曲想等をまとめて交流する「話し合おう」を設定している。また、比較鑑賞する教材を示すことで、音楽の共通性や固有性を考えながら、実感を伴う理解をもとにした表現ができるような工夫が見られる。
- QRコードの数が豊富で、音声や動画などの内容が充実している。

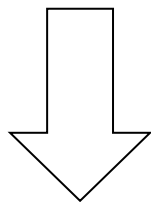
音楽 器楽

【現採択】

教育出版

【送付見本本】

- 1 教育出版
- 2 教育芸術社



【令和2年度採択】

教育出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、各楽器についての基礎的な知識や奏法で演奏する曲をまとめた「演奏の仕方を身に付けよう」と、身に付けた奏法の活用をねらった「合わせて演奏しよう」を設けるなどの構成・配列の工夫が見られ、我が国の伝統音楽については、口唱歌（唱歌）を取り入れるなどの工夫が見られる。
- 2 主体的・対話的で深い学びの実現を図るために、見開きで学習を見通せる構成になっており、また、模範となる演奏を試聴できる「まなびリンク」や「話し合おう」が設けられるなどの工夫が見られる。
- 3 学習効果や使用上の利便性を高めるために、「各部の名称」「姿勢とかまえ方」等があり、基本的な知識や奏法を主体的に身に付けることができるように工夫されている。

主な採択理由

- 基礎的な演奏の技能を身に付け、表現するために、学びのねらいを明確にしている。音色と奏法との関わりを理解しながら、奏法を身に付けるための教材が提示されている。また、学びのポイントを踏まえたうえで、「まとめの曲」へと学習することで、創意工夫を生かした表現ができるような工夫が見られる。特に和楽器を扱う教材では口唱歌を扱い、特徴を理解したうえで基礎的な奏法を身に付け表現するという工夫も見られる。

美術

【現採択】

日本文教出版

【送付見本本】

- 1 開隆堂出版
- 2 光村図書出版
- 3 日本文教出版

【令和2年度採択】

光村図書出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、何をどのように学ぶか見通せる学習からスタートし、学びを人生や社会に生かそうと考えさせるような題材を配列するなどの工夫が見られる。
- 2 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、実際に試行錯誤しながら制作する過程を示して、イメージを豊かにしながら学習に取り組むことができるようにし、生きて働く「知識及び技能」を習得させるために、各題材の説明に制作や鑑賞の視点を示し、造形的な特徴に着目できるように工夫している。
- 3 学習効果や使用上の利便性を高めるために、題材の鑑賞作品に対して鑑賞の視点を設定し、対話を通して学習に取り組みやすくする工夫が見られる。また、題材の随所にQRコードを掲載し、用具の使い方や制作の流れを確認できるようにするなど、学習効果を高める工夫が見られる。

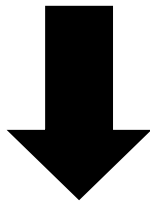
主な採択理由

- 表現することや創造することの楽しさを感じさせるために、作品の発想・構想の手立てを写真とともに詳しく示し、様々な表現技法や制作過程を具体的に紹介するなどして、自分の表現に生かしたいと思えるような工夫が見られる。また、題材のはじめに、表現につながる鑑賞作品を掲載し、鑑賞と表現を一体的に学べるような構成になっており、主体的な学びを通して、意欲を喚起させる工夫も見られる。
- 生徒作品が完成するまでの過程が紹介されており、身近に感じることができる。制作過程や道具に関するコンテンツにつながるQRコードがあり充実している。

保健体育

【現採択】

学研教育みらい



【令和2年度採択】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 大日本図書
- 3 大修館書店
- 4 学研教育みらい

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、「保健編」と「体育編」の章で構成されており、小單元ごとに学習の進め方や課題が明示され、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」という内容で、見通しをもって学習できるような配列の工夫がなされている。
- 2 生きて働く「知識及び技能」を習得させるために、「課題の解決」では、問題解決的な学習を展開できるよう発問を設定し、情報の収集や資料を基に考えたり、話し合ったりする活動により理解を深める工夫が見られる。また、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、「活用する」「広げる」では、習得した知識・技能の活用等を自他に当てはめ、再考するなど実践力の礎となるような工夫が見られる。
- 3 学習効果や利便性を高めるために、1単位時間の内容を見開き2ページに収め、「キーワード」を1単位時間ごと及び巻末に掲載するなどの工夫がされている。

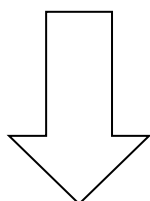
主な採択理由

- 日常生活をよりよくするための基本的な知識を確実に習得するために、独自のコンテンツの動画などで意欲を高めて学習できたり、各章末の「学習のまとめ」で「確認の問題」を設定し、知識の習得状況を確認できたりするような工夫が見られる。また、習得した知識・技能を「学習のまとめ」の「日常生活に生かそう」でより深く考え、自分の生活に当てはめたり、更に調べたりすることができるような工夫が見られる。
- 独自の動画等のQRコードが効果的に配置されており、章末資料に、今後更に注意すべきインターネットによるコミュニケーションやトラブルが掲載されている。

技 術

【 現 採 択 】

東京書籍



【令和2年度採択】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 教育図書
- 3 開隆堂出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、「生活や社会を支える技術」「技術による問題の解決」「社会の発展と技術」の3つの要素に沿って、「導入→基本ページ→学習のまとめ」という学習の流れの中で、基礎から応用へと段階を踏んだ構成・配列の工夫が見られる。
- 2 主体的・対話的で深い学びを展開するために、主体的に調べ、協働して比較・検討するための「活動」を設け、「知識及び技能」習得のために、技術の原理・法則等を裏付ける図版や写真等を掲載し、「思考力・判断力・表現力等」育成のために、持続可能な社会に向け、技術の評価等を目的としたワークシートを掲載するなどの工夫が見られる。
- 3 学習効果や使用上の利便性及び生徒の興味関心を高めるために、問題解決に必要な技能をまとめた「TECH Lab」を用いたり、他の学習とのつながりを重視するために、「リンク」・「他教科」・「小学校」などのマークを用いたりするなどの工夫が見られる。

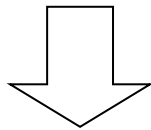
主 な 採 択 理 由

- 技術分野に関わる問題や課題を見出すために、「問題の発見、課題の設定」に関する学習内容を設け、問題発見のトレーニングや「フィッシュボーン」、5W1Hなどの思考ツールを紹介し、生徒が自ら課題設定できるような工夫が見られる。また、問題や課題を解決するために、QRコードや「問題解決カード」を設け、技術によって問題を解決する方法を分かりやすく示し、生徒が自ら解決できるような工夫が見られる。

家 庭

【 現 採 択 】

東京書籍



【令和2年度採択】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 教育図書
- 3 開隆堂出版

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、「家庭分野のガイダンス」を設け、見通しをもった学習が行え、各単元を「導入」「基本ページ」「学習のまとめ」で構成するなど、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫する力を育むことのできる構成・配列の工夫が見られる。
- 2 主体的・対話的で深い学びを展開するために、多様な思考ツールなど、対話を促すことのできるような工夫が見られ、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、見方・考え方を働かせることのできる場面に「ミカタン」を登場させ、関連するせりふで生活の思考や意識を高めるような工夫が見られる。
- 3 学習効果や使用上の利便性を高めるために、実物大写真や図表を豊富に掲載しているほか、デジタルコンテンツを視聴して、科学的根拠や実感を伴った知識が身に付くよう工夫され、「環境」「防災」「消費者」「情報モラル」等のマークを設定し、今日的課題について意識して学習できるような工夫が見られる。

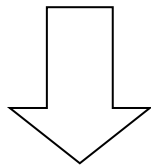
主 な 採 択 理 由

- よりよい生活を目指し、家庭・地域での実践を促すために、豊富な資料や実践例を提示することで、地域や学校の実態に応じて選択し、実践できるように工夫されている。また、巻末資料に「防災・減災手帳」が設けられ、記入欄に自分や家族で考えたことを記入するなど、家庭や地域で活用しやすいような工夫が見られる。

英 語

【 現 採 択 】

開隆堂出版



【令和2年度採択】

東京書籍

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 開隆堂出版
- 3 三省堂
- 4 教育出版
- 5 光村図書出版
- 6 新興出版社啓林館

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、各 Unit を「扉」「Preview」「Scene」「Mini Activity」「Read and Think」などで構成し、知識・技能の習得を図る工夫がなされており、「Point of View」では、単元を貫く問いを通して題材への興味を高めたり、「Small Talk!」では、即興で話す活動を通して表現力を高めたりする工夫がされている。
- 2 「Grammar for Communication」では「Use」「Form」「Let's Try!」など、コミュニケーションを支える文法や場面、文脈の確認問題など、生きて働く「知識・技能」を習得できるように工夫がなされている。
- 3 既習の単語をまとめた「小学校の単語」、題材の背景知識となる「column コラム」、自己表現に役立つ「Tool Box」など、学習効果や使用上の利便性を高める工夫がなされ、QRコードを掲載するなど分かりやすくなるような工夫がなされている。

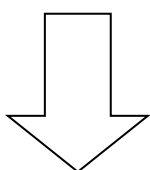
主 な 採 択 理 由

- 4技能を統合的に活用しながらコミュニケーションを図ろうとする意欲や態度及び能力を身に付けるために、「Stage Activity」において Unit で学習した技能を使って、テーマ別の自己表現活動を行い、4技能の能力を統合的に伸ばすための工夫がされている。また、「Read and Think」では、「3段階読み」で概要から詳細の順に捉えていく文章の読み方を身に付け、自分の考えを深めたいうえで、それを表現する力を育成できるように工夫されている。
- QRコードが豊富であり、単語数の増加にも対応できるように、単語の発音も聞くことができるなどの工夫がされている。

道 徳

【 現 採 択 】

光村図書出版



【令和2年度採択】

光村図書出版

【送付見本本】

- 1 東京書籍
- 2 教育出版
- 3 光村図書出版
- 4 日本文教出版
- 5 学研教育みらい
- 6 廣済堂あかつき

【採択教科用図書の特徴】

- 1 目標を達成するために、関連性の深い内容項目が有機的に結び付く教材を複数配置することで、学びが深まるような構成・配列の工夫が見られる。
- 2 いじめ問題については、日常に起こりがちな問題場面を取り上げることで、自己も他者も大切に生きることを考えさせ、情報モラルとも関連させるなど、主体的に自分とのかかわりで考えられる工夫がされている。多面的・多角的に考えさせるために、「広げよう」を設け、解決が難しい課題、現代的な課題などを取り上げるなどの工夫が見られる。
- 3 「道徳の授業を始めよう」、「どうやって学ぶの?」や「なぜ学ぶの?」を設け、学びを見通し、目的意識をもって授業に向かうことができるような工夫が見られる。また、「学びの記録」に、考えたことや感じたことを書き込ませていくことで、考えを深めたり、成長を実感できる記録として活用したりできるなどの工夫が見られる。

主 な 採 択 理 由

- 自主的に考え判断するために、教材末にある「見方を変えて」や「つなげよう」で様々な視点から価値に迫り、「考えよう」では各教材を通して考えるべき問いから、もう一度めあてに戻って自らの考えを整理することができるような工夫が見られる。また、自己の向上を図ることのよさを自分ごととしてとらえるために、巻末の「学びの記録」で、シーズンごとに学習を始める前の心情から、1時間ごとの学びを通してシーズンが終わっての心の変容を実感できるような工夫が見られる。
- デジタルコンテンツが使いやすいように配置してある。